

令和6年9月18日  
東京都交通局

## 都営交通における輪軸組立作業の点検 及び受託事業者によるデータ差し替えについて

都営地下鉄三田線、新宿線、大江戸線及び東京さくらトラム（都電荒川線）の車両について、輪軸組立作業の点検を実施したところ、受託事業者による車輪交換時のデータ差し替えが判明しましたので点検状況と併せてお知らせします。なお、該当車両については、緊急点検により安全性を再確認しました。

### 1 経緯

国土交通省からの通達を受けて、輪軸※組立作業に係る記録の確認を行っていたところ、受託事業者である京王重機整備（株）から、車輪を軸にはめ込む作業の圧入力の値が当局の指示した基準値を逸脱していたにもかかわらず、当局に対しては基準値内の数値に差し替えて提出していたとの報告がありました。

※ 輪軸とは、車輪と車軸からなる部品で、車輪に車軸を圧入して組み立てたものです。

### 2 点検対象輪軸

浅草線	8 6 4 軸（2 7 編成）
三田線	9 9 2 軸（3 7 編成）
新宿線	1 1 2 0 軸（2 8 編成）
大江戸線	1 8 5 6 軸（5 8 編成）
荒川線	1 3 2 軸（3 3 両）

### 3 データ差し替えが判明した輪軸

三田線	2 0 3 軸（2 0 編成）
新宿線	2 3 0 軸（1 4 編成）
大江戸線	1 軸（1 編成）
荒川線	3 3 軸（1 2 両）

※このほか三田線9 6 軸（4 編成）はデータが確認できませんでした。

#### 4 当局の対応

当局では、輪軸組立作業の際に、締めしろの確認や作業後の超音波探傷検査を実施するとともに、定期検査においてバックゲージ（車輪間隔）の測定等行っており、異常がないことを確認しています。

今回の事象を受け、基準値を下回った車両及びデータが確認できない車両については、改めて緊急点検を実施してバックゲージの測定を行い、車輪の緩みがなく安全性に問題ないことを再確認しました。なお、基準値を超過した車両（大江戸線 1 編成（1 軸））は、念のため運用を停止し、近日中に輪軸を交換予定です。

また、京王重機整備（株）に対し、再発防止の徹底を求めます。